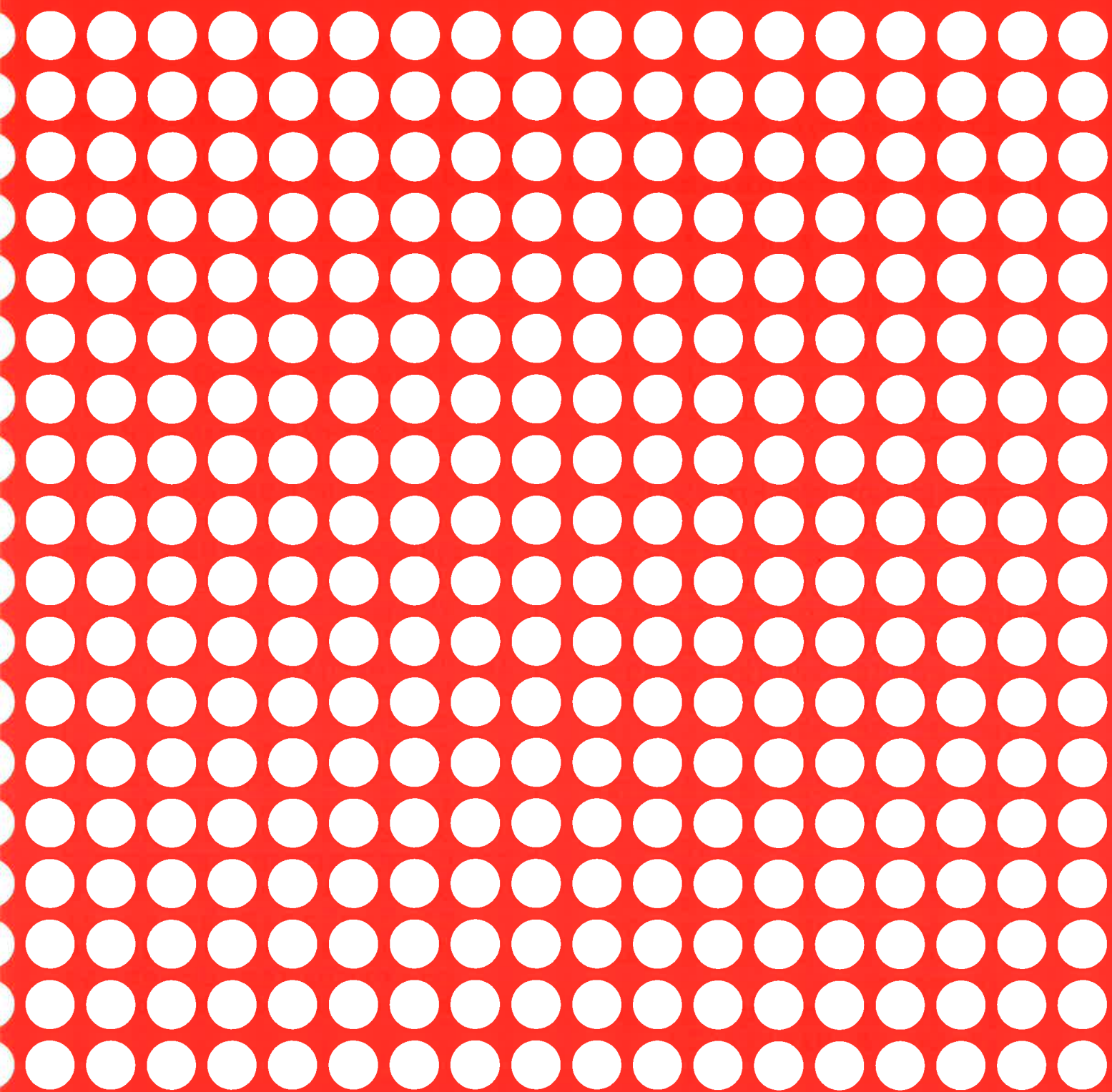


ボンリース FRP離型剤



■FRP離型剤

強化プラスチック (FRP) も、住宅設備関連を中心に生活の一部に組み込まれる様になってから、長い年月を経て参りました。FRPの成型加工工程において、脱型、離型の難易は整形サイクル歩溜等の生産性に著しい影響を与えると共に、表面仕上度はその製品の優劣を左右する重要な要因であり、使用する離型剤の選択が脱型効果の促進に重要な役割を果たします。

「ボンリース」も輸入品「ミラーグレーズ」に対抗して生産を開始して以来、FRP成型加工業の皆様のご支援に支えられながら、40年余の歴史を刻むことができました。これからも、皆様と共により良い製品を作り続ける所存です。

■FRP離型剤の種類およびボンリース離型剤の特長

FRP離型剤の種類は、①ワックス型離型剤・②フィルム型離型剤・③内部型離型剤に大別され、「ボンリース」離型剤は①に属します。離型剤に要求される諸条件として次の様な事項が考えられます。①取扱が容易なこと・②短時間の処理が可能なこと・③変質しないこと・④成型温度に耐えること・⑤離型効果が良いこと・⑥表面仕上が良好なこと

ボンリース離型剤は上記の諸条件を十分に満たす事は勿論、次の様な特長があります。

- I) ボンリース離型剤は型表面の凹凸を完全に且つ容易に充填して単分子被膜を形成するため表面仕上げが極めて良好なこと
- II) ボンリース離型剤は脱型効果が極めて優秀であり且つ一回の塗布で繰返して成形脱型出来るため作業性が良いこと
- III) ボンリース離型剤は型表面に完全に接着し高融点のため反応熱に耐え変化しないこと

■ボンリース離型剤の種類および効果

FRPの成形法については ①成形品の数・②設備投資額及び償却・③需給見込・④労働力の問題等の条件により決められますが、我が国における成形法のうち「ハンドレイアップ」「スプレイアップ」法は全体の50%以上を占めています。「ハンドレイアップ」「スプレイアップ」法から機械化成形法に研究が移り注目をあつめているのが「プレス成形法」です。

- I) “ボンリースH”離型剤(固型)は「ハンドレイアップ」「スプレイアップ」「コールドプレス」成形法に使用する離型剤でありポリビニールアルコールと併用できます。
 - II) “ボンリースH”離型剤は高融点ワックスを主成分として特殊溶剤を配合し、FRP成形時の反応熱に耐える高融点を保持しながらノビが良く拭取りが容易であり平滑な単分子被膜を形成する固型離型剤です。
 - III) “ボンリースK”離型剤(ペースト液状)はボンリースの作業性を加味して、ペースト状にした離型剤でありポリビニールアルコールと併用できます。
 - IV) “ボンリースLL”離型剤(液状)ポリビニールアルコールを必要としない離型剤で刷毛塗りまたはガン吹きが可能で塗りむらがなく、かつポリビニールアルコールよりも薄いフィルムができ、水洗により簡単に除去できます。
- ◎ “ボンリースK”及び“ボンリースLL”離型剤はボンリースHと同性能でありノビおよび拭取りを容易にし作業性を一層高めるためにペースト状および液状にした離型剤であり接着力を増した高融点の液状離型剤です。

■ボンリース離型剤の特性

種 類	品 名	外 観	比重25℃	融 点℃	揮 発 分%	使 用 範 囲	ポリビニール アルコール
I) 固 型 ワックス型	ボンリース(H)	淡褐色	0.810	≒50	≒75	ハンドレイアップ法 スプレイアップ法 コールドプレス法	併 用 可
II) 液 状 ペースト型	ボンリース(K)	白 色	0.780	—	≒90	ハンドレイアップ法 スプレイアップ法 コールドプレス法	併 用 可
III) 液 型	ボンリース(LL)	淡褐色	0.999	—	≒85	同 上	不 用

■ボンリース離型剤の重量および荷姿

品 名	重 量	荷 姿
ボンリース(H)	1kg	12缶ダンボール箱入
	13kg	1缶
ボンリース(K)	13kg	1缶
ボンリース(LL)	18ℓ	1缶

■ボンリース離型剤使用上の注意

ボンリース離型剤の使用に際して脱型および表面仕上げに関し ①原型の仕上がり不良・②型のよごれ・③離型剤の過使用・④離型剤の拭き取り拭き上げ不足等が効果を著しく減少している場合がありますので特に次の点にご注意の上ご使用下さい。

- I) 原型にゴミ、ホコリ等の付着がある場合は完全に除去して表面を清浄にして下さい。
- II) 離型剤を塗布する場合多量の離型剤を広面積にのばして使用する傾向がありますが離型剤の使用は少量を狭い面積に塗布し何回にも分けて拭き上げて下さい。
- III) 離型剤を塗布する場合は型表面のキズ、ピンホールポーア等まで充分になすり込み充分に拭き上げて下さい。

尚、製品は良く蓋をしめて冷暗所に保管して下さい。

総 発 売 元
株式会社 カ ナ エ

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-26-5
(NEX人形町ビル8F)
TEL 03 - 3662 - 5871
FAX 03 - 3662 - 2950

製 造 元
有限会社 京 葉 化 成

特約店